



NPO PTPL “ともいき” 便り No.99

平成 28 年 (2016 年) 5 月 5 日発行

■立夏 5 月 5 日から 5 月 19 日までの節気

「立夏」の節気です。25 度以上の夏日の日もありますが、湿度が低いのでさわやかな季節です。

立夏の節気が始まるころはゴールデンウィークの半ば、多くの人々が旅行や帰省していると思います。日中はちょっと汗ばむぐらいですが、青葉若葉の緑が太陽の光にきらきら輝き、色鮮やかな花が咲き、心地よい風を感じながら五月晴れの近所の公園などの散策も楽しいものです。

5 月 5 日は五節句（節供ともいいます）のひとつ「端午の節句」であり、国民の祝日である「こどもの日」です。私が子どものころは、関西地方に住んでいましたが、鯉のぼりを掲げる家庭が多かったことを覚えています。

4 月中ごろから、鯉のぼりが掲げられると、まもなくゴールデンウィークになり学校が休みだ、どこか遊びに行けると思ったものです。

そういえば、この時期には新聞紙で兜を作り、それをかぶって遊んだ記憶があります。今の子どもたちはそんなことはしていないんでしょうね。

現在、杉並区に住んでいますが、残念ながら鯉のぼりが掲げられている家庭はほとんど見かけません。が近所の銭湯では煙突を活用して 25 匹ぐらいの大小の鯉のぼりが掲げられ、遠くからも見られます。風が吹くと大小の多くの鯉のぼりが風にたなびいてそれなりに見ごたえがあります。私にとってはこの時季の地元の風物詩です。

この節気には浅草神社の例大祭「三社祭」があります。

三社祭は神田祭り、山王祭と並んで東京三大祭のひとつで東京に夏の訪れを告げる祭りです。約 100 基の神輿が東京の下町を勇壮に練り歩くことで知られ、昨年は約 180 万人の人出が出ました。本来は、5 月の第 3 日曜日を最終とする 3 日間行われますが、今年は主要国首脳会議(伊勢志摩サミット)が 5 月 26 日

(木)27日(金)に開催されることを踏まえ、浅草神社は「危険回避の観点から検討した」として5月13日(金)～15日(日)に開催することを決めました。
祭を見に行く方は、日程が1週間早まりますので、ご注意ください。

NPO PTPL の事務所から歩いて5分ぐらいのところに日比谷公園があります。この時季、天気の良い日の特に昼食時には、多くのサラリーマンやOLがベンチに座って食事をしたり、おしゃべりをしたり、花の写真を撮ったり、昼食時を思い思いに楽しんでいます。公園内の木々も明るい萌黄色から深い緑色まで、緑の色もさまざまに目に優しく、楽しめます。
私も天気がよければ、ぶらっと日比谷公園に行って公園内を散策してリフレッシュしています。

最後に5月8日は「母の日」です。母も現在85歳。そんなに欲しいものもなさそうです。よって何をプレゼントしようかといつも悩みます。母はプレゼントはいいから母の日の前のGWに顔を見せてくれるだけでいいと言ってくれます。親ってありがたいですね。
さて今年のプレゼントですが、GWに実家に戻ったら何か母にとって足らなようなものを見つけることにしようと思っています。

佐藤 誠 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局)

■ともいき・ともうみ・ともさち雑感彼是

九州、熊本を中心とした大地震でフト考えたこと。

日本列島は南北に約3,300キロメートル、寒帯から亜熱帯に連なっていますが、その大半は温帯に属しています。日本の国土の面積は約38万平方キロメートル、世界全体の面積の0.3%に相当し、1億2,700万人の人口は世界人口の約2%です。

日本はユーラシア大陸の東に浮かぶ島国で、緯度45度から30度までの間を中心とする範囲に存在します。

太古、ユーラシア大陸の東の端にあった陸地部分が、ユーラシアプレート、北米プレート、太平洋プレート、フィリピン海プレートのぶつかり合い、ひしめき合い、また活断層による地殻変動によってユーラシア大陸からだんだんと離れて、独立した日本列島弧が出来上がりました。「海の国、島の国、川の国、森

の国、日本」になったのです。

この成立過程からもわかるように日本の風土、自然はわれわれに豊かな恵みとやさしさを与えてくれる反面、とても厳しく恐ろしい。

日本のどこに住もうと、大小にかかわらず自然災害は宿命です。

われわれの先祖、先達は、日本人の精神の基層にある「和み」と精神的基盤である「ともいき」「ともうみ」「ともさち」で、宿命である自然災害を克服してきたのです。

(九州、熊本を中心とした地震災害、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。)

「桜の国」そして「つつじの国」、日本。

日本は野生つつじの宝庫です。北から南まで約 50 種が分布し、園芸用に改良されて、その種類は 2000 種を超えているといわれています。(厳しい環境にも強い花で、都会の交通量の激しいところでもしっかりと咲いています。)

花の色は多様多彩で、晩春から夏の初めにかけて白、紅、朱、紫など次々と開花し、その美しさは私たちの目を楽しませてくれます。

こんなに生活の身近に、そしてどこにでも植えられている低木は珍しいでしょう。日本は「桜の国」そして「つつじの国」と呼んでも過言ではありません。

「つつじの国」という呼称は日本の大きな観光資源のひとつに成り得るでしょう。



勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■事務局だより

●全国各地の鯉のぼりの祭り

全国各地では4月下旬から5月中旬にかけて大規模な「鯉のぼりまつり」が開催されます。

「長沢鯉のぼり祭り（山梨県）」は芝桜のじゅうたんを下に眺めながら泳ぐ鯉のぼり、「浅野川鯉流し（石川県）」は友禅流しのように川に鯉のぼりを流します。特に「世界一こいのぼりの里まつり（群馬県）」は市内の5つの会場で5000匹を超える鯉のぼりが泳ぎ、2005年5月には5283匹の掲揚数でギネス世界記録に認定されたそうです。

事務所近くでは、「東京タワー 333匹の鯉のぼり」があることを初めて知りました。東京タワーの高さ333mにちなんだ色とりどりの大小333匹の鯉のぼりと、サンマの形をした長さ6mの「さんまのぼり」1匹がかかげられます。

●NPO PTPL が展開している3つのフェイスブックをぜひ、ご覧ください。そして、「いいね」ボタンを押してください。また、文章に対するコメントもご遠慮なくお書き下さい。

「ともいき ぐらし」：<https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと富士山探し」：

<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」：

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

●会員募集のご案内

NPO活動を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAXにてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局 担当：佐藤

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-2-18 虎ノ門興業ビル7階

電話：03-6205-7503 FAX：03-6205-7504

Email：info@ptpl.or.jp